

博報堂教育財団 教職育成奨学金制度に関する 個人データの取り扱いについて

公益財団法人 博報堂教育財団

公益財団法人博報堂教育財団（以下、当財団と称す）は、当財団の奨学生募集への応募から、選考、採用および採用後の奨学金給付事務手続きや連絡通信など、当奨学金制度運用に関する手続き全般において、個人データのご提供をお願いしております。当財団は、自ら収集した個人データ、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号。以下、「個人情報保護法」という。）に準拠して、適切に取り扱って参ります。

個人データ保護に当たっての基本原則

当財団は、個人データを取り扱う上で、以下の基本原則を明確にし、これを遵守します。

1. 関連法規等の遵守

個人情報保護法及びその関連法令、契約、財団内ルール等を遵守します。

2. 本人からの個人データの適正な取得及び利用

当財団は、本人から取得した個人データを、以下の利用目的の範囲内において、本人から取扱いの同意を得た場合または個人情報保護法に定める場合に限り、取り扱います。

取得する情報の種類	利用目的	取得方法
基本情報（氏名、在籍大学の学部・学科・課程・専攻・年次・入学時期・卒業見込み時期、住所、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス、携帯電話番号、学歴・成績・進学予定、学内外活動、顔写真、保証人情報：氏名、続柄、電話番号、携帯電話番号、現住所）	・奨学生の採用審査 奨学生に採用後、 ・奨学生への事務連絡 ・奨学金給付 ・自宅外生への特別支援費給付 ・奨学金給付継続審査 ・財団主催の活動の運営 ・財団主催事業の案内、挨拶状・発行物・アンケートの送付	応募時： 本人もしくは担当教員より書面で取得
口座情報	奨学生に採用後、 ・奨学金給付 ・自宅外生への特別支援費給付 ・財団主催の活動の交通費宿泊費の給付 ・海外短期留学支援費給付	応募時： 本人より書面で取得

奨学金修了後の基本情報・連絡先(住所、性別、期生、奨学生番号、出身大学・大学院名、勤務先名、電話番号、携帯電話番号、メールアドレス)	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金給付修了者の管理、参考情報 ・財団主催の活動の運営 ・財団主催事業の案内、挨拶状・発行物・アンケートの送付 ・WEB サイト記事の取材のための連絡、掲載情報 ・育成支援のための講座案内、講座設計やグループ分け 	奨学生修了時： 本人より書面もしくはデータで取得
渡航先情報(住所、留学期間)	<ul style="list-style-type: none"> ・海外短期留学支援費給付 	留学申請時： 本人より書面で取得
安全管理・健康管理に必要な情報※(健康情報、アレルギー情報)	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム参加可否の判断 ・プログラム実施中の健康管理・食事手配 	プログラム参加確定時： 本人より書面もしくは口頭で取得
画像、映像情報(プログラム参加時の画像、動画、提出画像)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の記録 	研修・イベント時： 撮影で取得
連絡プラットフォーム用 SNS のアカウント情報	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学生への事務連絡 	奨学生採用時： 本人より SNS 上で取得

※要配慮個人情報に該当する場合があります。

また、利用目的に変更がある場合において、かかる利用目的の変更同意の取得が必要などときには、それを本人にお知らせし、同意を頂けない場合は、同意を頂いている範囲内での利用に留めます。

3. 個人データの提供

当財団は、上記「2. 本人からの個人データの適正な取得及び利用」に記載された利用目的を達成するために、以下に示す業務内容の範囲で委託先会社に個人データを提供することがあります。ただし、個人データの処理を外部に委託する場合には、情報の安全管理が確保されると確認された委託先を選定し、適切な監督を実施します。なお、当財団は、個人情報保護法に定める場合を除き、本人の同意なく個人データを第三者に渡すことはありません。

【教職育成奨学金】

- ・教職育成奨学金事務局運営：印刷会社、データ管理会社
- ・動画の編集、アップロード業務：動画編集会社
- ・教職育成奨学金の当財団ホームページアップロード業務：ホームページ制作会社
- ・データ保管管理業務：データ管理会社
- ・保険対応業務：保険会社
- ・修了生育成支援施策事務局：イベント制作会社
- ・修了生近況記事取材：ホームページ制作会社

4. 第三国への移転

当財団は、本人の個人データを日本国外へ移転する場合には、個人情報保護法にもとづき同意の取得等必要となる措置を実施し、本人の個人データを保護します。なお、当財団は、上記「3. 個人データの提供」に記載する業務の遂行のため、米国にある委託先会社である Vimeo, Inc. に個人データを提供することがあります。米国における個人情報の保護に関する制度については、以下の個人情報保護委員会の「外国における個人情報保護に関する制度等の調査」に記載されておりますので、ご確認ください。

米国（連邦） https://www.ppc.go.jp/files/pdf/USA_report.pdf

米国（ニューヨーク州） https://www.ppc.go.jp/files/pdf/newyork_report.pdf

また、当該委託先会社にて取得された情報は、以下のサイトにありますプライバシーポリシーに基づいて取り扱われます。

<https://vimeo.com/privacy>

5. 18 歳未満の個人データについて

当財団は、18 歳未満の未成年者に関する情報を、保護者の同意を得ることなく、取得・処理することはありません。万が一、保護者からの同意を得ず、18 歳未満の未成年者が当財団に個人データを提供したことが分かった場合には、速やかに当財団にご連絡ください。

6. 要配慮個人情報について

当財団は、各事業の利用目的の範囲内において、個人情報保護法に定める場合または事前に本人から同意を得た場合に限り、本人の要配慮個人情報（宗教、健康情報、アレルギーなど。上記「2. 本人からの個人データの適正な取得及び利用」及び上記「3. 個人データの提供」に記載されているものを含みます。）を取得することがあります。

7. 匿名加工情報について

当財団は、以下の情報について、特定の個人を識別すること及び作成に用いる個人データを復元することができないよう適切な保護措置を講じたうえで匿名加工情報として作成しますので、公表いたします。

当財団の作成する匿名加工情報に含まれる「個人に関する情報の項目」

学齢、年齢、性別、世帯年収

8. 保存期間

当財団は、上記「2. 本人からの個人データの適正な取得及び利用」に記載の利用目的を果たすために必要な期間または個人情報保護法その他の法令によって要求される期間（第三者提供時の記録の保存期間を含みます。）のみ、個人データを保存し、かかる期間の経過後、適切に消去・廃棄します。

9. 情報取扱管理体制の確立

個人データの保護を行うために、社内管理及び責任体制を明確にし、個人データに関する管理責任者を選定します。

当財団は、個人データを保護するために、以下の情報取扱管理体制を実施し、不正アクセスにより個人データの盗難、紛失、改ざん及び破壊を防止します。

（基本方針の策定）

個人データの適正な取扱いの確保のため、「関係法令・ガイドライン等の遵守」、「質問及び苦情処理の窓口」等についての基本方針を策定

（個人データの取扱いに係る規律の整備）

取得、利用、保存、提供、削除・廃棄等の段階ごとに、取扱方法、責任者・担当者及びその任務等について個人データの取扱規程を策定

（組織的安全管理措置）

個人データの取扱いに関する責任者を設置するとともに、個人データを取り扱う従業員及び当該従業員が取り扱う個人データの範囲を明確化し、法や取扱規程に違反している事実または兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備

個人データの取扱状況について、定期的に自己点検を実施するとともに、他部署や外部の者による監査を実施

（人的安全管理措置）

個人データの取扱いに関する留意事項について、従業員に定期的な研修を実施

個人データについての秘密保持に関する事項を就業規則に記載

（物理的安全管理措置）

個人データを取り扱う区域において、従業者の入退室管理及び持ち込む機器等の制限を行うとともに、権限を有しない者による個人データの閲覧を防止する措置を実施

個人データを取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難または紛失等を防止するための措置を講じるとともに、事業所内の移動を含め、当該機器、電子媒体等を持ち運ぶ場合、容易に個人データが判明しないよう措置を実施

（技術的安全管理措置）

アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報データベース等の範囲を限定

個人データを取り扱う情報システムを外部からの不正アクセスまたは不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入

（外的環境の把握）

個人データを保管している米国における個人情報の保護に関する制度を把握した上で安全管理措置を実施

10. 問題発生時の即時対応体制の確立

万一問題が発生したときは、遅滞なくかつ正確に状況を把握し、適切な判断と対応を行う組織体制を構築します。

11. 本人が持つ権利について

本人は、当財団が保持する本人の個人データについて、以下の権利を有しています。本人は、下記「13. 個人データの管理体制」の連絡先を使ってこれらの権利を行使することができます。

- ① 個人データへのアクセスを求める権利
- ② 個人データについて不当な遅延なく訂正または消去・削除させる権利
- ③ 個人データについて、取り扱いを制限(利用の停止若しくは消去または第三者への提供の停止を含む。)させる権利
- ④ 本人が行った個人データの取扱いに関する同意をいつでも撤回する権利(ただし、この同意の撤回は、撤回前の個人データの処理や移転の適法性に影響を与えるものではありません。)
- ⑤ 当財団の個人データの取扱いに不満がある場合には、当財団問い合わせ窓口にて苦情申し立てを行う権利
- ⑥ 個人データの第三者提供記録の開示を求める権利

12. 継続的改善

当財団は、管理状況のモニタリングを通じて、また外部の環境変化に応じて、継続的に各種改善(本基本原則の改訂を含みますが、これに限られません。)を図ります。

13. 個人データの管理体制

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 14 階

公益財団法人 博報堂教育財団

理事長 戸田 裕一

お問合せフォーム：<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/contact/>

14. 個人情報に関わる内容に変更があった場合

遅滞なく、当財団奨学金事務局あてにご連絡ください。

上記、了承しました。

西暦 年 月 日

大学名

所属

署名
